

**環境調査結果のお知らせ**

平成28年12月2日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

**水温・塩分(表1、表2)**

湾内の水温は18.3~21.0℃で、前回調査時(H28.11.16)と比較して全層で1.3~2.7℃下降していました。

塩分は27.6~32.0で、前回調査時と比較して全層で0.1~1.1低下していました。

**溶存酸素量(表3)**

湾内の溶存酸素量は6.1~6.8mg/lで、前回調査時と比較して表層から2m層で0.2~0.6mg/l増加、底層で0.5mg/l減少していました。

**透明度、プランクトン(表4、表5)**

透明度は3.1mでした。

検鏡の結果、二枚貝類を着色させるミリオネクタ・ルブラが最高で6cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

**表1 水温(℃)**

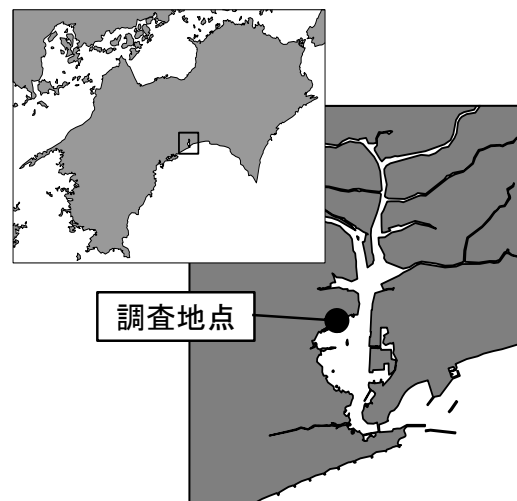
測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.11.16)	
			差(今回-前回)
0m	18.3	20.3	▲ 2.0
1m	19.5	22.2	▲ 2.7
2m	20.4	22.3	▲ 1.9
B-1	21.0	22.3	▲ 1.3

**表2 塩分**

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.11.16)	
			差(今回-前回)
0m	27.6	27.8	▲ 0.2
1m	29.9	31.0	▲ 1.1
2m	31.0	31.9	▲ 0.9
B-1	32.0	32.1	▲ 0.1

**表3 溶存酸素量(mg/l)**

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.11.16)	
			差(今回-前回)
0m	6.8	6.3	0.5
1m	6.8	6.2	0.6
2m	6.7	6.5	0.2
B-1	6.1	6.6	▲ 0.5



**表4 水深・透明度(m)**

	今回	前回
水深	3.8	3.8
透明度	3.1	2.1

**表5 プランクトン(cells/ml)**

測定水深(m)	ミリオネクタ・ルブラ	ヘテロシグマ・アカシオ	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	6	0	2	170
1	5	0	1	130
2	1	0	1	150

**漁業被害が想定される細胞密度**

- ・ミリオネクタ・ルブラ:  
10cells/ml(貝類の赤変化)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>